

パラグアイ主要経済指標(10月)

I 為替相場

(1)対ドル(Gs/US\$)

10月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,324Gsとなった。

(2)対ユーロ(Gs/EURO)

10月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,115Gsとなった。

II 消費者物価指数

(1)消費者物価指数(総合)

10月の消費者物価指数(総合)は0.4%となり、年間累計値は2.0%となった。

(2)コア・インフレ

10月のコア・インフレ率は0.1%となり、年間累計値は2.0%となった。

III 貿易

輸出総額(1月～10月)は、対前年比△15.4%となった。(大豆種子△27.2%、大豆油△19.0%、大豆粉△27.6%、穀物類41.8%増、牛肉△12.5%、自動車部品(ハーネス)3.7%増、電力△22.8%、その他1.7%増となった。)

IV 外貨準備高

10月末の外貨準備高は、約7,960百万米ドルであった。

V 対外累積債務

8月末の対外累積債務は、約6,935百万米ドルであった。

VI 最低賃金、失業率

最低賃金:月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)(2019年7月～)

失業率:5.7%(2018年)

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2018年の経済成長率は3.7%(暫定値)、2017年の経済成長率は5.0%であった。

VIII 10月のトピックス

- 1 パラグアイとアルゼンチン地方都市との価格差が上昇
- 2 世界経済フォーラム「競争ランキング」でパラグアイ後退
- 3 ベラスケス副大統領と飯島経団連日伯経済委員長との会談
- 4 中央銀行、2019年の成長予測を引き下げ
- 5 亜パラグアイ自動車協定の署名
- 6 パラグアイ川の水位低下を受けて警報発表
- 7 台湾、パラグアイ産牛肉輸入枠の撤廃を発表

I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

1 為替レート概要(月平均値, 売値)

(1) 対ドル(Gs/US\$)

10月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,324Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

10月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,115Gsとなった。

(3) 対リアル(Gs/REAL)

10月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,520Gsとなった。

(4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

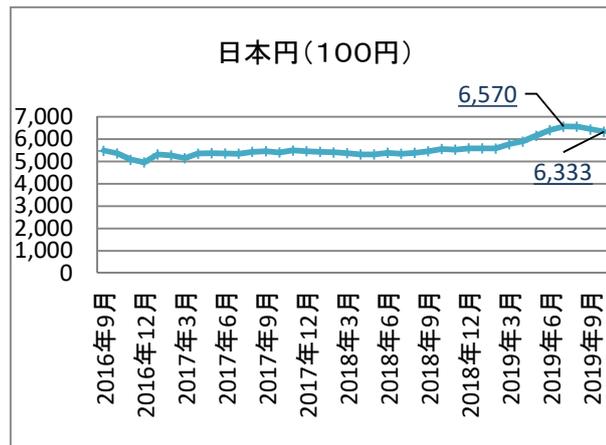
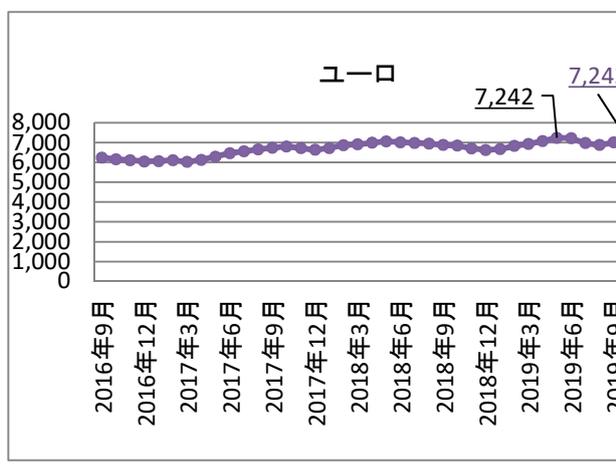
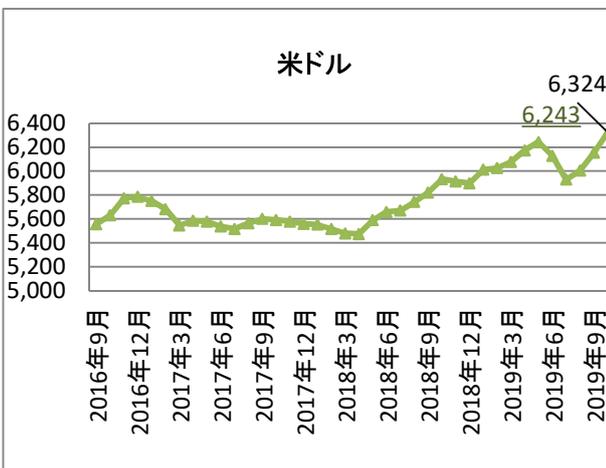
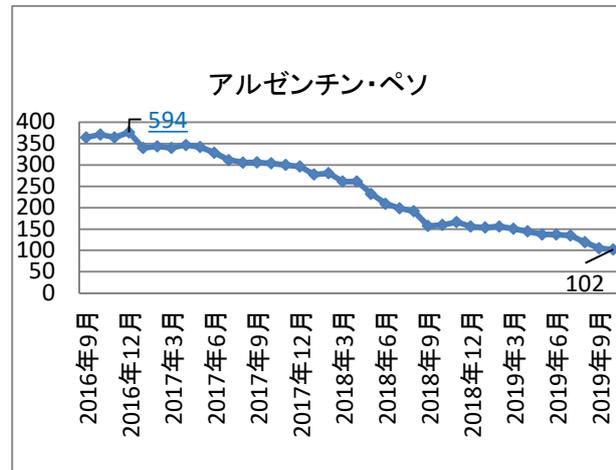
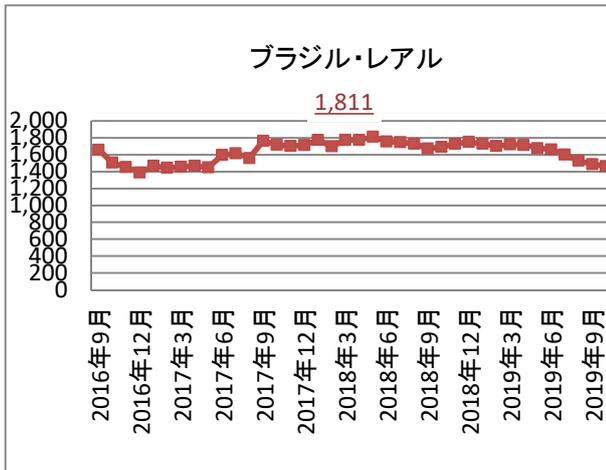
10月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は102Gsとなった。

(2016年~2019年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2016年 10月	5,633	6,163	1,772	371	5,361
2016年 11月	5,773	6,116	1,699	364	5,083
2016年 12月	5,786	6,054	1,775	376	4,957
2017年 1月	5,751	6,061	1,774	340	5,317
2017年 2月	5,682	6,113	1,811	344	5,278
2017年 3月	5,546	6,027	1,756	340	5,153
2017年 4月	5,585	6,125	1,749	347	5,356
2017年 5月	5,578	6,290	1,730	342	5,380
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333

各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)



II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

1 消費者物価指数概要

(1) 消費者物価指数(総合)

10月の消費者物価数(総合)は0.4%となり、年間累計値は2.0%となった。

(2) コア・インフレ

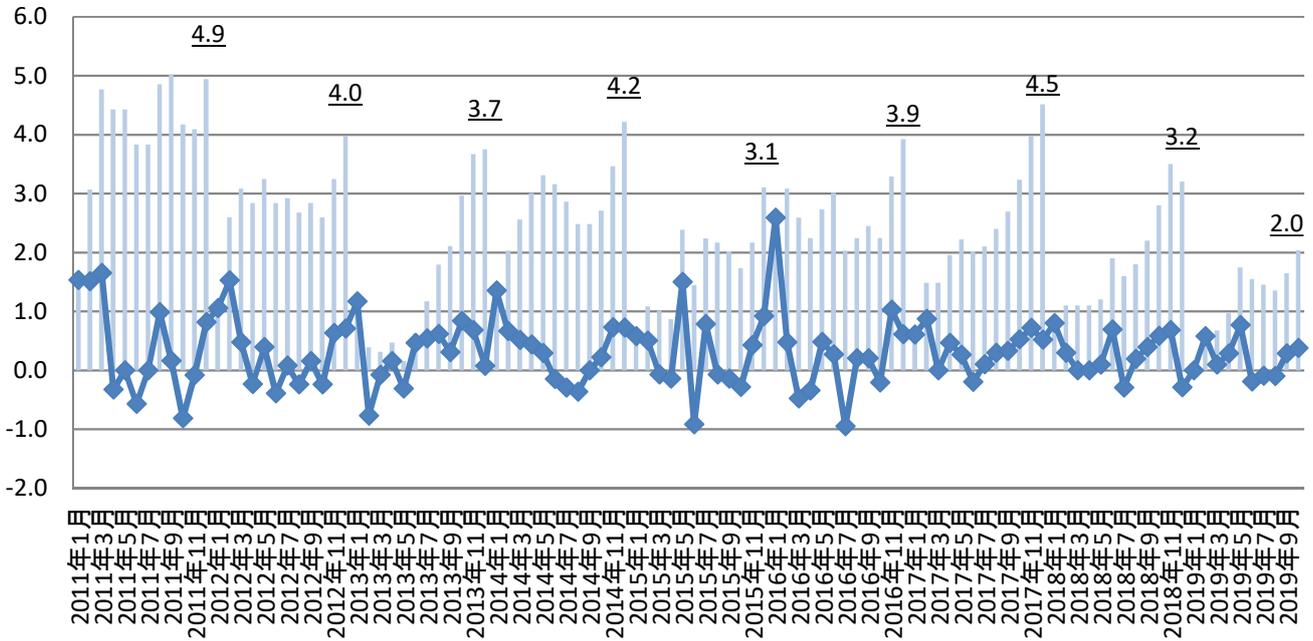
10月のコア・インフレ率は0.1%となり、年間累計値は2.0%となった。

2 消費者物価指数一覧表 (2016年～2019年)

年/月	消費者物価指数(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2016年 1月	2.6	2.6	0.4	0.4
2016年 2月	0.5	3.1	-0.1	0.2
2016年 3月	-0.5	2.6	0.2	0.4
2016年 4月	-0.3	2.2	0.1	0.6
2016年 5月	0.5	2.7	0.1	0.7
2016年 6月	0.3	3.0	0.3	1.0
2016年 7月	-1.0	2.0	0.3	1.3
2016年 8月	0.2	2.2	1.0	2.3
2016年 9月	0.2	2.5	0.3	2.6
2016年 10月	-0.2	2.2	0.2	2.9
2016年 11月	1.0	3.3	0.3	3.2
2016年 12月	0.6	3.9	0.4	3.6
2017年 1月	0.6	0.6	0.1	0.1
2017年 2月	0.9	1.5	0.4	0.6
2017年 3月	0.0	1.5	0.3	0.8
2017年 4月	0.5	2.0	0.7	1.5
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0

インフレ率(前月比・累計値)

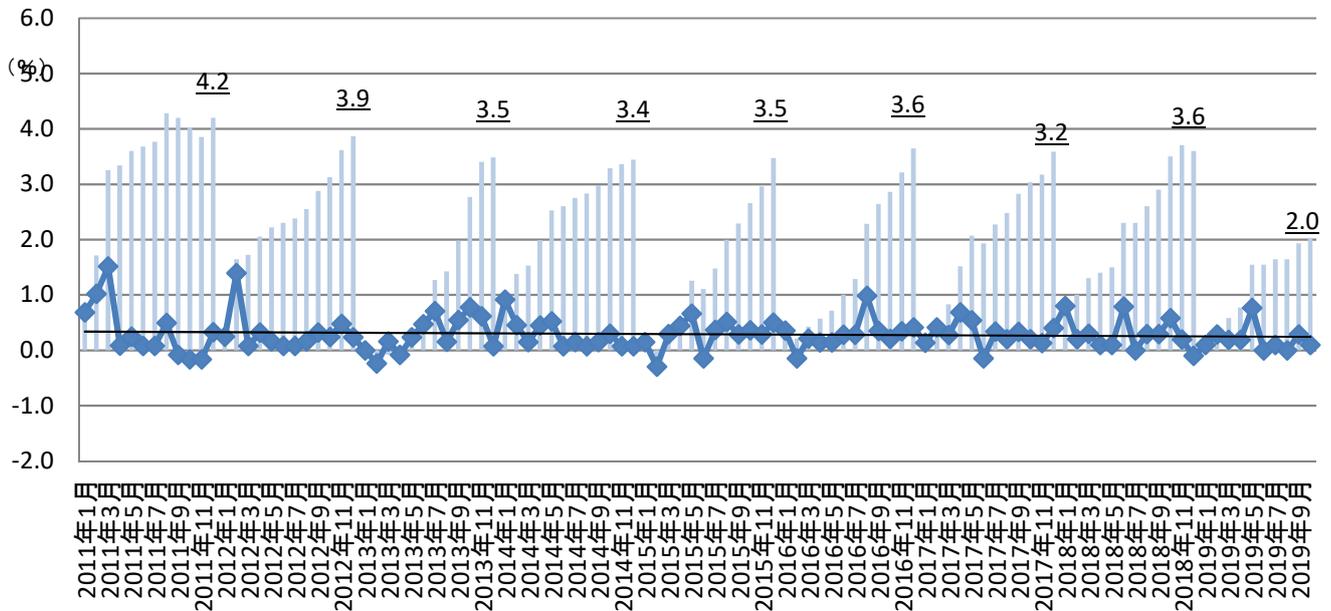
■ 総合 (累積値) ◆ 総合 (月間)



コア・インフレ率(前月比・累計値)

■ コア (累積値)

(下線部は年間累計値)

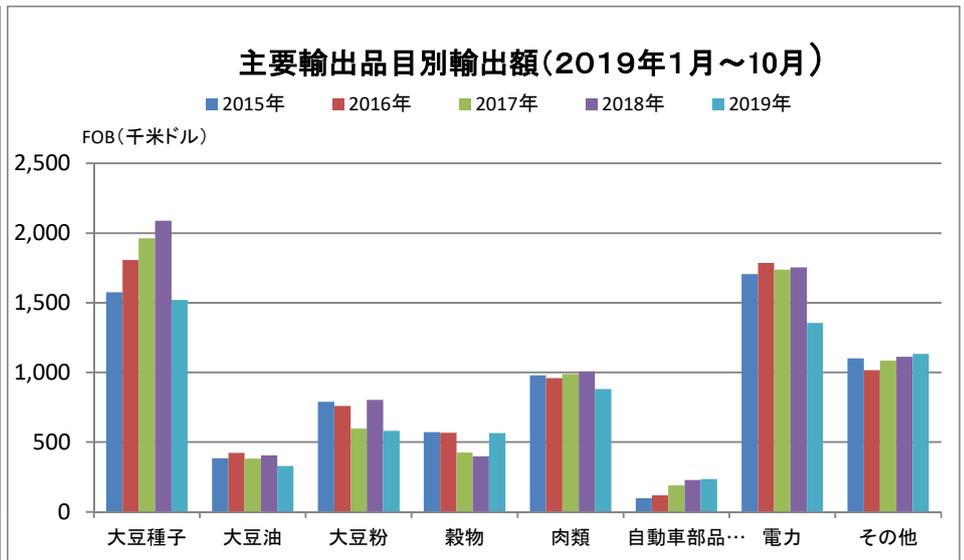
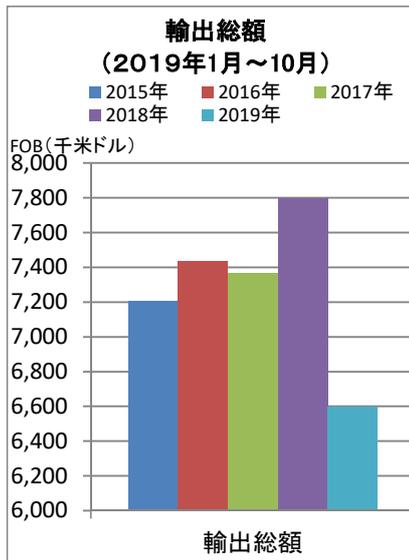


Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

1 主要輸出品目別輸出額(1月～10月)

単位(千米ドル)

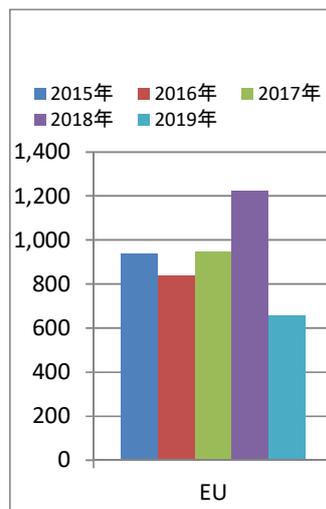
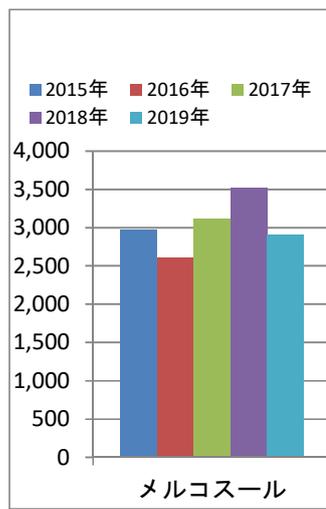
年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2015年 1月～10月	1,576,083	383,987	789,376	572,231	979,894	98,810	1,706,458	1,101,333	7,208,172
2016年 1月～10月	1,806,215	422,740	759,602	567,253	959,359	118,846	1,786,469	1,017,312	7,437,795
2017年 1月～10月	1,963,057	382,003	597,986	425,447	989,170	188,999	1,737,348	1,084,507	7,368,517
2018年 1月～10月	2,088,306	405,866	804,019	398,576	1,008,078	227,539	1,754,752	1,113,647	7,800,782
2019年 1月～10月	1,519,812	328,954	581,757	565,028	882,303	235,984	1,354,984	1,132,449	6,601,271
前年比度(2018/2019)	-27.2%	-19.0%	-27.6%	41.8%	-12.5%	3.7%	-22.8%	1.7%	-15.4%



2 輸入総額(1月～10月)

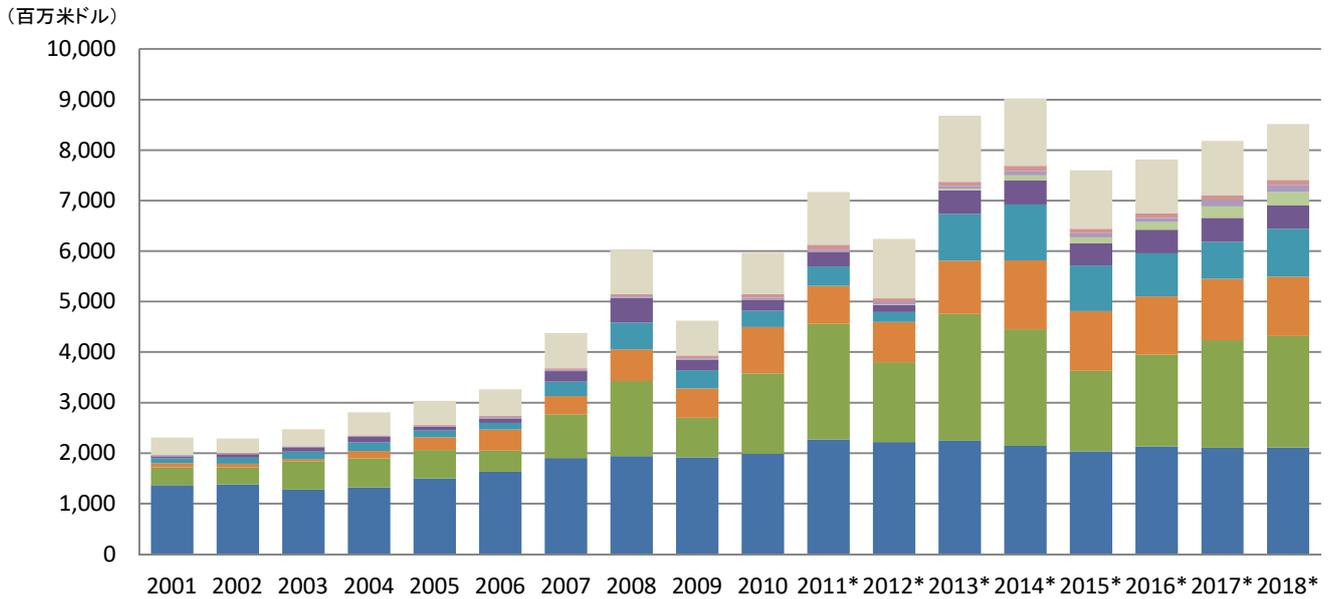
単位(千米ドル)

年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2015年 1月～10月	2,980,695	938,990	2,668,792	176,550	1,257,120	8,022,147
2016年 1月～10月	2,604,920	839,851	2,593,887	77,133	1,111,556	7,227,347
2017年 1月～10月	3,114,416	944,926	3,493,388	52,599	1,312,139	8,917,467
2018年 1月～10月	3,528,788	1,222,046	3,797,160	64,616	1,675,261	10,287,871
2019年 1月～10月	2,916,332	655,926	4,330,956	99,288	1,492,744	9,495,246
前年比度(2018/2019)	-17.4%	-46.3%	14.1%	53.7%	-10.9%	-7.7%



主要輸出品目別

■ 電力 ■ 大豆種子 ■ 肉類 ■ 大豆粉 ■ 大豆油 ■ 穀物 ■ 自動車部品（ハーネス等） ■ 布製品 ■ プラスチック ■ その他

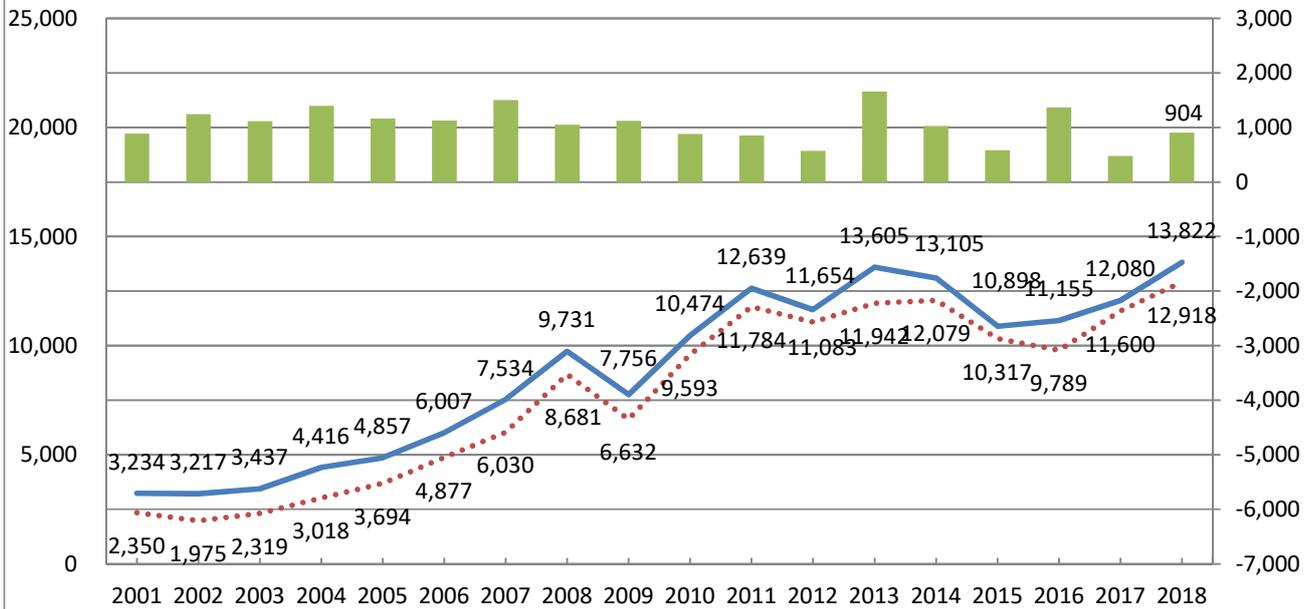


貿易（輸出入総額・貿易収支）

輸出入
(百万米ドル)

■ 貿易収支 ■ 輸出 ●●● 輸入

貿易収支
(百万米ドル)



IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

1 外貨準備高概要

10月末の外貨準備高は、約7,960百万米ドルであった。

2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

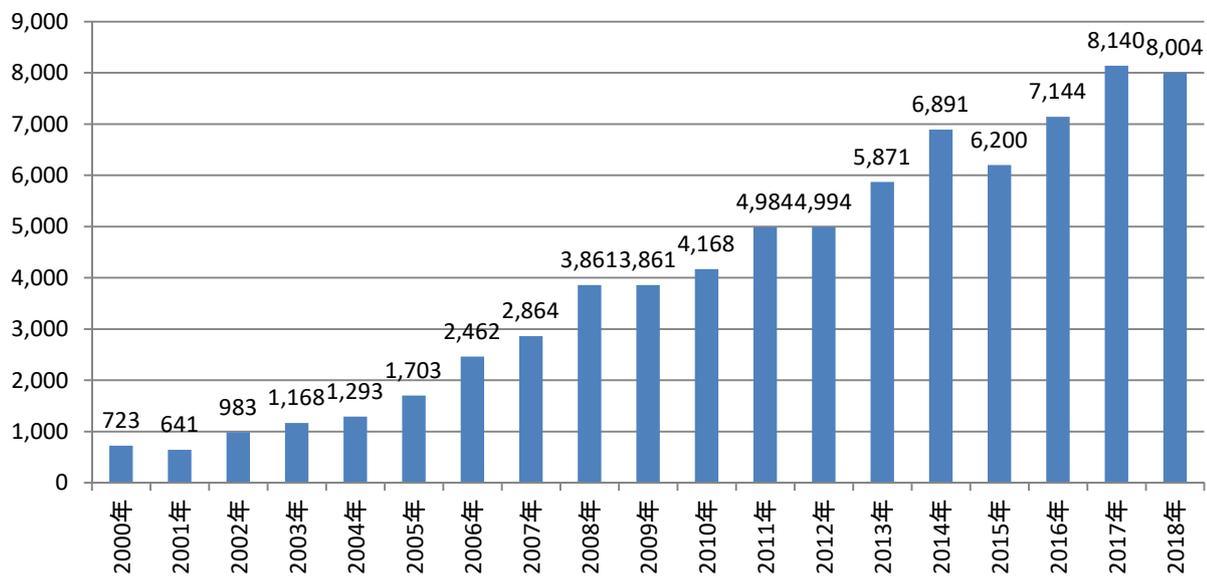
(2015年~2019年)

		(百万米ドル)
年		年末値
2000年	12月	723
2001年	12月	641
2002年	12月	983
2003年	12月	1,168
2004年	12月	1,293
2005年	12月	1,703
2006年	12月	2,462
2007年	12月	2,864
2008年	12月	3,861
2009年	12月	3,861
2010年	12月	4,168
2011年	12月	4,984
2012年	12月	4,994
2013年	12月	5,871
2014年	12月	6,891
2015年	12月	6,200
2016年	12月	7,144
2017年	12月	8,140
2018年	12月	8,004

		(百万米ドル)
年		月末値
2015年	1月	6,806
2015年	2月	6,721
2015年	3月	6,672
2015年	4月	7,066
2015年	5月	7,077
2015年	6月	7,100
2015年	7月	6,902
2015年	8月	6,771
2015年	9月	6,508
2015年	10月	6,336
2015年	11月	6,247
2015年	12月	6,200
2016年	1月	6,001
2016年	2月	5,858
2016年	3月	6,633
2016年	4月	6,829
2016年	5月	6,867
2016年	6月	6,882
2016年	7月	6,851
2016年	8月	6,902
2016年	9月	7,000
2016年	10月	6,924
2016年	11月	6,896
2016年	12月	7,144
2017年	1月	7,083
2017年	2月	7,173
2017年	3月	7,803
2017年	4月	7,811
2017年	5月	7,909
2017年	6月	8,007
2017年	7月	8,016
2017年	8月	8,067
2017年	9月	8,100
2017年	10月	7,971
2017年	11月	8,020
2017年	12月	8,140
2018年	1月	8,156
2018年	2月	8,183
2018年	3月	8,771
2018年	4月	8,841
2018年	5月	8,626
2018年	6月	8,440
2018年	7月	8,450
2018年	8月	8,177
2018年	9月	7,959
2018年	10月	7,815
2018年	11月	7,816
2018年	12月	8,004
2019年	1月	7,900
2019年	2月	8,444
2019年	3月	8,324
2019年	4月	8,201
2019年	5月	7,946
2019年	6月	7,946
2019年	7月	7,971
2019年	8月	7,949
2019年	9月	7,918
2019年	10月	7,960

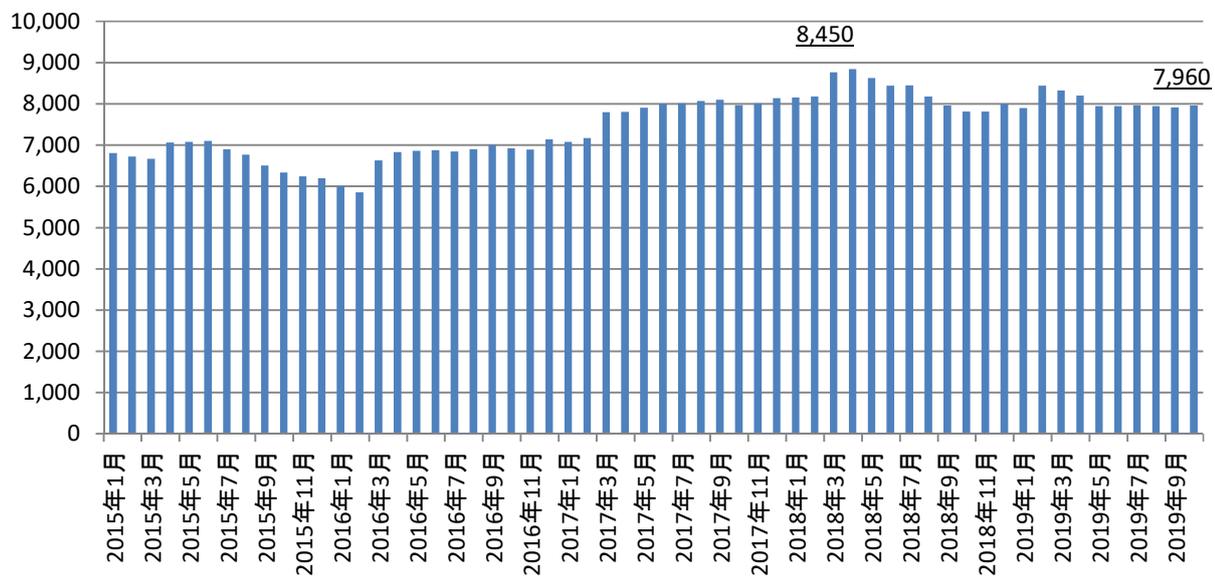
外貨準備高:年末値

(百万米ドル)



外貨準備高:月末値(2015年~2019年)

(百万米ドル)



V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

1 対外累積債務概要

8月末の対外累積債務は、約6,935百万米ドルであった。

2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

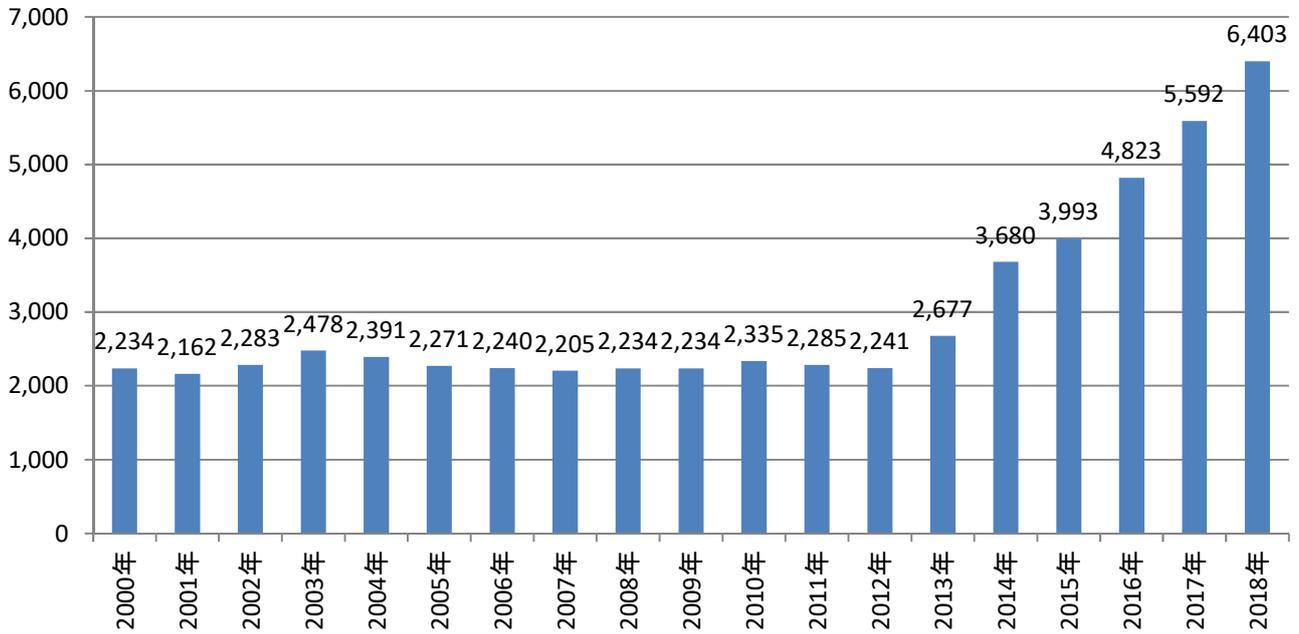
年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602

(2014年~2019年) (千米ドル)

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602
2019年 1月	6,423,685
2019年 2月	6,425,634
2019年 3月	6,456,033
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,902,860
2019年 7月	6,883,165
2019年 8月	6,935,238

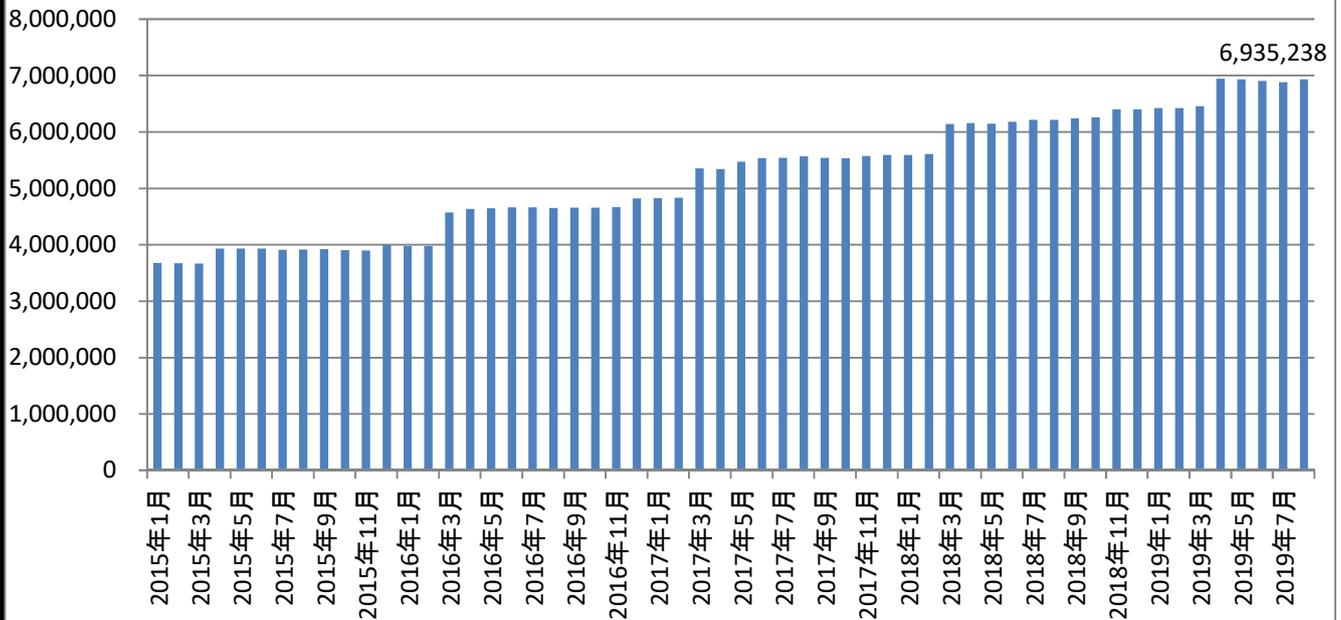
(百万米ドル)

対外累積債務: 年末値



(千米ドル)

対外累積債務: 月末値(2015年~2019年)



VI 最低賃金・失業率

1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ (日給84,343グアラニ)となった。

(1)最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

2 失業率

失業率(年末値)推移:全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7

出典: DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES

失業率(四半期)推移:アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2014年第1四半期	9.1
2014年第2四半期	7.7
2014年第3四半期	7.7
2014年第4四半期	6.5
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	

出典: DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO
(本統計は2017年第3四半期以降、統計局のホームページに更新されていない。更新され次第、当表に反映する。)

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2018年の経済成長率は3.7%(暫定値), 2017年の経済成長率は5.0%であった。

1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,125
2018*	41,382	46,805

*暫定値

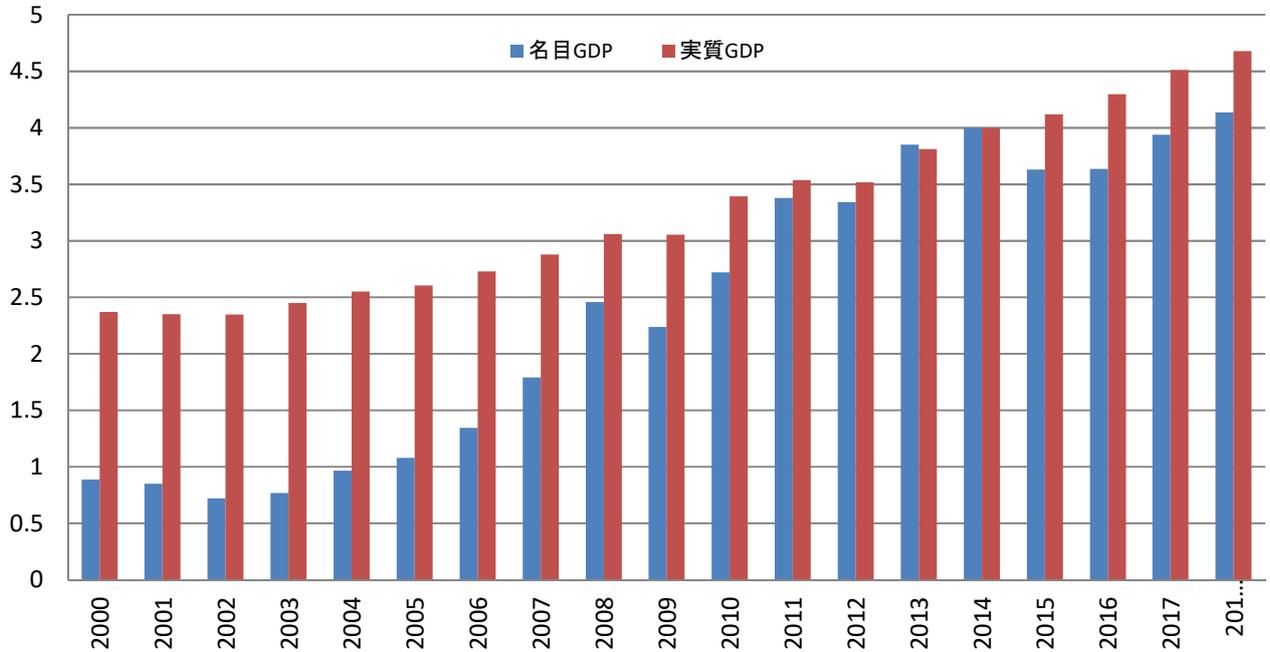
単位:%

年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018*	3.7

*暫定値

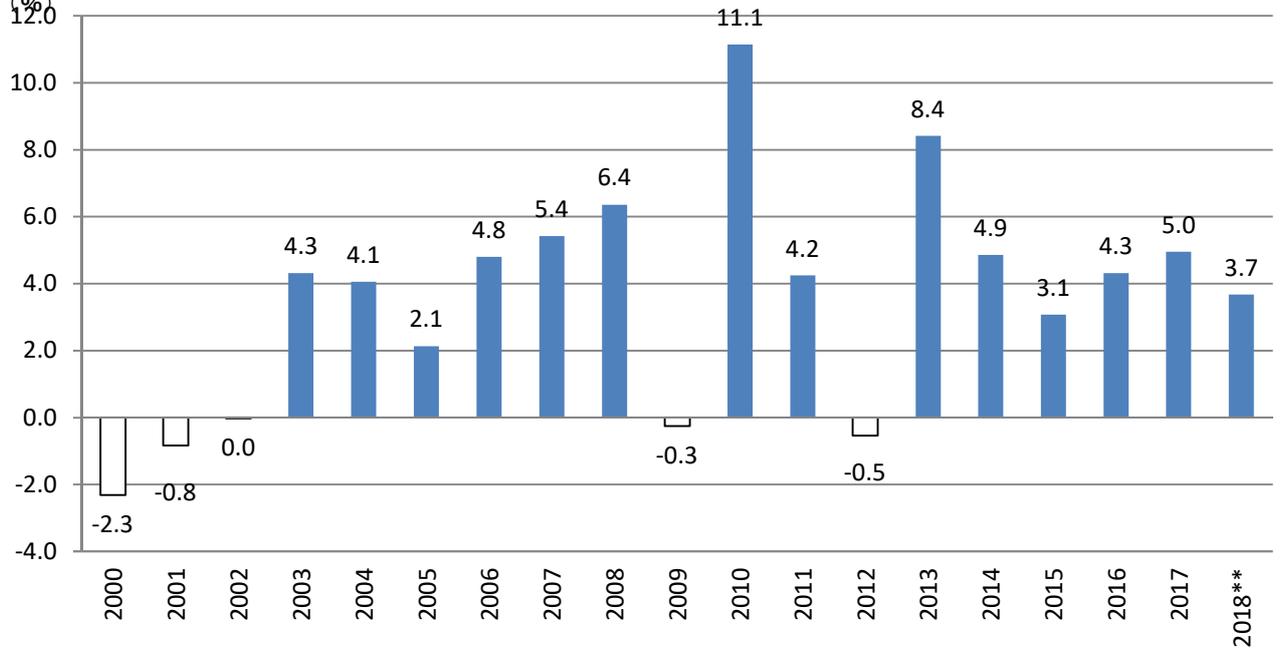
名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



経済成長率の推移

(%)



VIII 10月 の経済トピックス

1 パラグアイとアルゼンチン地方都市との価格差が上昇

2日に発表されたパラグアイ中央銀行(BCP)のレポートによると、9月のパラグアイと国境を接するアルゼンチン・フォルモサ県クロリンダ市の物価は、パラグアイ国内より平均で15.5%低くなった(昨年は8.5%)。最も差が大きかったものはガソリンで両国間で26.2%の価格差があった。

モラBCP筆頭エコノミストは、このような価格差は対ドル亜ペソ価格の下落が主な要因であると分析するとともに、アルゼンチンが価格を据え置く政策をとっているため、本年(2019)末までは同じ状況が続くと述べた。

2 世界経済フォーラム「競争力ランキング」でパラグアイ後退

10日に発表された世界経済フォーラムの2019年版「競争力ランキング」において、パラグアイは141カ国・地域中97位であった。評価を示す数値は微弱ながら上昇したものの、他国のペースに追いつくことができず、ランキングでは後退した。なお、域内で競争力があるとされた国はチリ(33位)、ウルグアイ(54位)であった。同ランキングの解説によれば、パラグアイは革新的分野の能力、テクノロジー、ビジネスの活力、市場規模、人材能力に弱みがある一方、マクロ経済の安定、インフラが強みであると評価された。

3 ベラスケス副大統領と飯島経団連日伯経済委員長との会談

21日、訪日中のベラスケス副大統領は、飯島経団連日伯経済委員長(三井物産会長)を訪問した。ベラスケス副大統領は、パラグアイへの日本企業の投資は、雇用創出及び技術移転を通じてパラグアイ国民に向けた機会を増やすことから重要である旨述べた。飯島委員長は、大前同委員会企画部会長が8月にパラグアイに訪問した際に、パラグアイ政府から示された日メルコスールEPAに向けた両国間対話に向けた関心に謝意を示した。両者は、8月に署名されたパラグアイ工業連盟(UIP)と経団連との覚書は、両国の民間セクターの重要な接近であると言え、本覚書により機会の創出が可能となり、ハイレベルの日本企業に対してパラグアイを宣伝することができる旨で一致した。

4 中央銀行、2019年の成長予測を引き下げ

23日、パラグアイ中央銀行(BCP)は、2019年の予測経済成長率を1.5%から0.2%に引き下げた。一方で、BCPは、2020年の予測は3%から4%とし景気の持ち直しを示唆している。

5 亜パラグアイ自動車協定の署名

25日、クラメル商工大臣は、ロストリ在パラグアイ・アルゼンチン大使とともに、亜パラグアイ自動車協定に署名した。28日に行われた記者会見で、クラメル商工大臣はパラグアイとアルゼンチンとの間の初めての自動車協定であると述べ、本協定は新たな投資を呼び込むと同時に、既存の投資を確固たるものとし、持続的に発展していくために、飛躍的一步を踏み出す法的基盤を与えるものであると述べた。また、同大臣は、ブラジル及びウルグアイとの交渉を前進させることに前向きであると表明した。本協定が発効されれば、パラグアイとアルゼンチンの自動車関連の貿易において、一定の条件を満たせば無税で通関できることになる。

6 パラグアイ川の水位低下を受けて警報発表

29日、国家航行・港湾公社(ANNP)は、パラグアイ川の水位低下により、水運警報を発表した。水位低下はパラナ川でも観測されており、10月8日に同様の警報が発表されている。

河川運輸企業は、パラナ川及びパラグアイ川は輸出入の主要なルートであるため、懸念を示している。ANNP総裁は、アスンシオン港に北上する船舶は、積荷を減らすためにピラール港に立ち寄っており、これが多くの時間と物流コストを要していると述べ、その緊急対策として、ANNPの所有する浚渫船一隻を修繕するよう指示し、同船はピラール港を出港した旨述べた。河川物流関係者は、船舶は積載率を60%に下げて航行している旨述べるとともに、浚渫が解決策となりえる旨明かした。

7 台湾、パラグアイ産牛肉輸入枠の撤廃を発表

30日、パラグアイを訪問した呉・台湾外交部長は、大統領表敬後、リーバス外相とともに記者会見を行った。呉外交部長は、パラグアイ産牛肉の輸入枠(20,635トン)を廃止する旨公式発表した。同外交部長は、今回の廃止は蔡総統の決定が必要となるが、これから数週間以内に行われる旨述べた。先日、ベラスケス副大統領が台湾を訪問しを蔡総統と会談した際、同副大統領は同総裁に対して、豚肉及び豚の臓器の輸出を追加する手続きに加えて、牛肉の輸出枠を廃止するよう公式に申し入れていた。